

# 施工の前に

以下の内容を必ず確認し、施工説明書に従い施工してください。

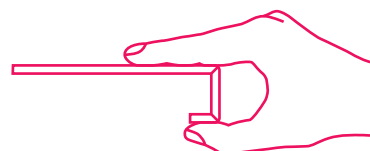
## ❗ 温度環境について

カバー材はフロアタイル(塩ビタイル)と同じ素材を使用しております。フロアタイル同様に低温環境下の施工に注意が必要です。**カバー材を折り曲げるときは、室温を15~35℃に保ち、あらかじめカバー材を室温になじませるようお願いいたします。また室温が5℃以下の場合は、施工やカバー材の折り曲げを避けてください。**

低温になると素材の硬化が進み、溝部などが破断する恐れがあります。

また適温の環境下であっても、カバー材の溝部分は基材が薄くなっていますので、過度に折り曲げたりぶつけたりしないよう、できる限り丁寧に取り扱いください。

カバー材が冷えている場合は、ヒートガン・ドライヤー等であたためてから折り曲げてください。



**15℃~35℃**

## ❗ 接着剤塗布について

施工の前に、下記の【当社指定の接着剤】を準備してください。

※指定接着剤以外の接着剤の使用は、製品のはがれおよび接着不良の原因となりますので注意してください。

### ① カバー材・コーナー目地・サッシ目地の接着に使用

**セメダイン SG-1 (SG-1L,R)**

※変成シリコーン樹脂系接着剤

■PaReno 窓枠カバー(見込み130mm) 1csにつき

L=2.2mの場合 : SG-1 おおよそ2/3本分(約220mℓ)

L=3mの場合 : SG-1 おおよそ1本分(約300mℓ)

※ヘラを使用し必ずくし引きしてください。

また、接着の際は圧着養生を十分に行ってください。

■PaReno 窓枠カバー(見込み250mm) 1csにつき

L=2.2mの場合 : SG-1 おおよそ1.2本分(約380mℓ)

### ② カバー材裏面のチリ部分の溝の接着に使用

**コニシ 速乾ボンド G103**

※ニトリルゴム系溶剤形接着剤

OR

**東亜合成 アロンアルファ プロ用速効多用途**

※瞬間接着剤

OR

**東亜合成 アロンアルファ EXTRA速効多用途**

※瞬間接着剤

